

運営推進会議記録

開催 日時	平成29年3月15日（水）	場 所	小山市ふれあい健康センター 学習室
	11時30分～12時05分		
参加事業所	・デイサービスセンターアカシヤ（地域密着型小規模通所介護・通所予防介護事業所）		
参加者	○デイサービスセンターアカシヤ管理者 福嶋		
	○デイサービスセンターアカシヤ生活相談員 小島		
	○小山市高齢生きがい課 大久保様		
	○高齢者サポートセンター小山 佐藤様		
参加者	○外城地区自治会会長 吉田様		
	○民生委員 山本様		
	○デイサービスセンターアカシヤ利用者 河野辺様		
参加者	○デイサービスセンターアカシヤ利用者家族 信末様		
活動内容及び回数等 ※別紙 運営推進会議資料参照			
1. 開会あいさつ			
小島) ただ今より、上半期分のデイサービスセンターアカシヤ運営推進会議を始めます。			
2. 管理者挨拶			
福嶋) 本日はお忙しい中、平成28年度デイサービスセンターアカシヤの運営推進会議にお集まりいただきありがとうございます。社会福祉法人 洗心会として、平成18年に小山市から小山市ふれあい健康センターの指定管理を受け、その併設施設としてデイサービスセンターアカシヤの当初は広域型のデイサービスとして運営してまいりました。しかし、今年度から小山市在住の方に特化して地域の方に愛されていきたいということで、地域密着型としてスタートしました。合わせまして、より利用しやすいようにということで、今年度12月から緩和型のサービスも開始しており、より地域の方と密接にかかわっていくためにも、今後とも努力していく所存です。ご意見等ありましたら、ぜひよろしくお願い致します。			
3. 協議			
1) デイサービスセンターアカシヤの活動内容報告及び評価・助言等			
小島) デイサービスセンターアカシヤ運営推進会議資料読み上げにて説明 御意見・御質問等あれば宜しくお願い致します。			
2) 質疑応答、御意見			
佐藤) 登録者、定員と利用者数の兼ね合いが良く分からないのですが。また実際の利用人数はどうなっていますか。			
小島) 1日の定員を10名としているだけで、登録者の定員は決めていません。また、曜日によって利用人数に差があり、多い日で10名、少ない日で5名となっています。			
大久保) 行事の「お花見外出」とは、どういったところに出かけているのか教えてほしいです。また、			

利用されている方皆さんで行かれるのですか。

小島) 下野市にある「国分寺 尼寺」の方に出かけています。4月の後半が桜の見頃であること、利用者様も新しい職員と接し慣れてくる頃でもあると思うので、毎年同じ時期、同じ場所で外出計画を立てています。次年度についてもお花見外出を「国分寺 尼寺」にて実施することが決定しています。また、今年度は実施日に希望された利用者様全員で出かけていたのですが、今年度の状況をみて、次年度は同じ曜日を2回に分けて実施する方向で調整を進めています。

信末) 利用者は外出することを楽しんでますよね。家でも「良かった」と言っています。

小島) お誘いをすると、「行きます」と回答してくださる利用者様もいらっしゃいますね。

大久保) 季節感が感じられるイベントはすごく喜ばれていいですね。

小島) その点は今年度力を入れているところでもあります。季節の行事をしっかりと行って、利用者様の喜びや満足度を少しでも上げようということを目指に取り組んでまいりました。

佐藤) 土日は営業しているのですか。

小島) 営業しております。定休日が小山市ふれあい健康センターと合わせて月曜日となっています。

大久保) 行事の「菖蒲湯」とはふれあい健康センターさんの方のお風呂を使ってということなのですか。

小島) アカシヤにもお風呂があります。ふれあい健康センター方で企画していた「菖蒲湯」にアカシヤも一緒に実施出来ないかと伺いを立てて、菖蒲を分けていただく形で実施しました。

大久保) 輪投げや玉入れをした「地域交流会」というものは、利用者の皆さんがその地域の活動に出かけて、一緒に行ったということですか。

小島) 出かけてということではなく、少し変わっていて、ふれあい健康センターの設備を借りて輪投げに取り組まれているサークル団体があり、アカシヤ側の健康器具が設置してある介護展示コーナーで活動されているため、お声掛けをし、参加させていただいたという形です。

大久保) 私も老人クラブのお手伝いなどで輪投げをやらせていただいたこともあるのですが、意外と入らなくて難しいですよ。

小島) 普段のレクリエーションでも輪投げは取り入れています。1回目は中々入らず、2回目、3回目と挑戦される利用者様も多くいらっしゃいます。楽しまれているのを強く感じます。河野辺様からも何かありますか。

福嶋) 利用されている方ですからね。いつもありがとうございます。

河野辺) 帰りのことですが、アカシヤ出発時間は16時半ですよ。16時20分頃帰り支度をして車に乗り込もうとすると、「早いのでは」という職員の方がいます。どこに行ったとしても、10分ぐらいの余裕はあると思うのですが、どうでしょうか。

小島) 本来であればそう誘導しなければいけないのですが、職員や他の業務の都合もあり、16時20分までに送迎車の準備が出来ていない時があるため、早く玄関から出たために車と接触などの事故も起きかねないため、そういった時には「帰り支度が少し早いですね」とお声掛けさせていただいています。中でお待ちいただけるのであれば、差支えないかと思えます。

河野辺) 細かいことや他の事など気が付いてやっつけていただいているのは本当にありがたいと思っています。利用者さんと職員の方と一緒にあって和気藹々とお話することは楽しいですね。これからよろしくお願ひしたいと思ひます。それからこれは他の利用者のことなのですが、

ある利用者が物を取ろうと伸ばした手を上から押さえて引かせたということがあったようです。職員の方は見ていないのかという意見も出ています。

小島) それは見守り職員がしっかり見ていなかったということになりますね。職員全員に見守り支援の注意を徹底するよう伝えます。ご指摘ありがとうございます。

大久保) 資料にある事故についてお聞きしたいのですが、利用者様が乗っている状態でお帰りの出発の際、車体を柱に擦ってしまったということなのですが、運転手が疲れていらっしまったのですか。

小島) その運転手の癖で、柱に近づけて駐車をしてしまったということが大きいようです。この癖については本人も自覚しているところで、その時はその癖を失念していたとのことでした。その後、自己啓発はもちろん、他の職員にも注意を促していました。その運転手については、今現在事故の報告はありません。

大久保) 事故の原因として柱に近づけて停めてしまうという癖があって、本人も自覚があって、気を付けようと意識しているのですね。

河野辺) 車で思い出したのですが、まだ、スピードを出す方がまだいます。

小島) 申し訳ありません。ではまた後でその職員を教えていただけますか。

河野辺) はい。

福嶋) 安全第一をお願いします。

大久保) 他の事業所でも送迎中に事故があったのですが、原因が、運転手の体調が悪く、風邪薬を服用して運転をしたため、車線をはみ出してしまい、対向車と接触事故を起こしてしまったということでした。同じ「擦る」という事故でも、原因が様々あるので、こちらの事業所で起きた事故でも、原因がはっきりと把握されていて良かったと思います。

小島) ありがとうございます。他にご意見等ありましたらお願い致します。

他、特になし

4. 閉会

小島) これにて上半期分デイサービスセンターアカシヤ運営推進会議を終了させていただきます。ありがとうございました。

事業所名	社会福祉法人 洗心会 デイサービスセンターアカシヤ	記録作成日	平成29年3月16日
		記録作成者	生活相談員 小島 成美

運営推進会議記録

開催 日時	平成29年3月15日（水）	場 所	小山市ふれあい健康センター 学習室
	12時20分～13時00分		
参加事業所	・デイサービスセンターアカシヤ（地域密着型小規模通所介護・通所予防介護事業所）		
参加者	○デイサービスセンターアカシヤ管理者 福嶋		
	○デイサービスセンターアカシヤ生活相談員 小島		
	○小山市高齢生きがい課 大久保様		
	○高齢者サポートセンター小山 佐藤様		
	○外城地区自治会会長 吉田様		
	○民生委員 山本様		
	○デイサービスセンターアカシヤ利用者 河野辺様		
	○デイサービスセンターアカシヤ利用者家族 信末様		
活動内容及び回数等 ※別紙 運営推進会議資料参照			
1. 開会あいさつ			
小島) ただ今より、下半期分のデイサービスセンターアカシヤ運営推進会議を始めます。			
2. 管理者挨拶			
上半期の運営推進会議報告と続けて実施のため、割愛			
3. 協議			
1) デイサービスセンターアカシヤの活動内容報告及び評価・助言等			
小島) デイサービスセンターアカシヤ運営推進会議資料読み上げにて説明 御意見・御質問等あれば宜しくお願い致します。			
2) 質疑応答、御意見			
佐藤) 資料の事故の欄にある11月18日の外出行事が、行事やレクリエーションの一覧に載っていないのですがどうしましたか。			
小島) 申し訳ありません。記載が抜けておりました。外出行事を11月15日と18日に実施し、 栃木市にあります太平山の方にお出かけしました。お手数ですが、行事の欄に追加して頂ければと思います。			
佐藤) 事故欄に「午前13時」という誤字もあるので気を付けてください。午後1時ですよ。			
小島) そうです。13時の間違いでした。申し訳ありません。			
大久保) 私からも事故についてなのですが、上半期同様送迎車の事故が起きてしまっていますが、 この運転手はその時の運転手とは別の職員さんですか。			
小島) はい、そうです。それまでも何度も送迎を行っている利用者様宅なのですが、慣れからの慢 心も一因ではあると思います。そのため安全確認を怠ってしまったのだと思います。			
大久保) 車両もそうですが、怪我や介護中の事故が起きた時に、3つの面から原因を分析するといいと			

言われています。人的要因と環境要因、設備要因の3点から原因を分析するといひそうです。人的要因というのは、例えば運転者の注意力や心の面、体調の面を指していて、例えば介護の事故であれば、利用者様相手のものであれば、利用者様の状況はどうだったのか、ということも人的要因に入ってきます。環境要因というのは、職員さんの数が不足していたとか、今回は送迎なので、スケジュールに無理があつて焦つていたのかどうかという面も環境要因に含まれてきます。利用者様宅周りの見通しが悪かつた、ということも環境要因ですね。設備要因だと車など物に何か原因や問題があつたのではないかとということが含まれています。例えばミラーが見えづらいつとか、大きい車の運転が苦手な方が多いと思ひますが、扱いにくい車であつた、などです。そういった様々な面から事故の原因を分析していくといひと思ひます。

小島) ありがとうございます。今後の原因分析に取り入れていきたいと思ひます。

大久保) 手作りおやつメニューがおいしそうでいいですね。どうやって考へているのですか。

小島) 職員が考へたものであつたり、利用者様の希望であつたり、あとは普段給食業者に提供して頂いている調理人手作りのおやつで評判が良かったものなどを取り入れてあります。今年度ですと、11月の豆腐まんじゅうが、以前提供していただいた中で評判が良かったため、取り入れたものになります。

大久保) 自分好みのものが作れるのはいいですね。

河野辺) おやつも手作りしたものの方がおいしいですね。自分で真心込めて手作りしたから。そういった機会もまた何回かあるといひですね。おせんべいなどは飽きてきました。甘いものが好きだけど、甘すぎず丁度いいのがいいですね。

小島) ありがとうございます。

河野辺) やっぱり自分たちで作ったものは、自分で作ったものだといひ感触があるから、嬉しいですね。一般的に甘いものはたくさんあるけど、自分で作った方がおいしいと感じるよ。

小島) ありがとうございます。今後も頑張ります。

佐藤) 利用者の対象地域や、実際の地域分布はどうなつていますか。

小島) 地域密着型の施設ですので、小山市内全域の方が対象です。実際の利用者様のお住いの地域は、羽川方面から間々田方面まで広く分布しています。一番人数が多い地区としては、法人内の入居施設からの方が多いで、出井地区となつています。

佐藤) 外城地区の実態調査をしているのですが、こちらの施設は帰りの坂が上れないから利用できないという方が多く、利用を勧めても、行くのはいいけど帰りが不安といひた声をよく聞きます。また、事業対象者も多く、近辺にスーパーのようなものもないような、半孤立状態の地域の方で、80歳を過ぎても車の運転が必須だといひ実情など様々な話は聞いているのですが、近いのに利用できないといひのも難しいところだと思ひます。

小島) やはり体験に来られた方や初めて利用される方などは「あの坂は怖くて上れないね」とお話しされることが多いで。そんなときは、送迎しますから大丈夫ですよとお声掛けすると少し安心されますね。実際、以前利用されていた方で、外城地区にお住いの方がいましたが、狭い坂道を上つて送迎を行ったこともありました。

佐藤) そうなのですか。どちらにしても近くにあるのに利用できないのは、もつたいないですよ。

小島) ありがとうございます。他に何かござひますか。

他になし

3) 平成28年度満足度調査の結果報告

小島) 添付資料「満足度調査 結果報告」読み上げにて説明
御意見・御質問等あれば宜しくお願い致します。

佐藤) この調査は回答した人がわかるようなアンケートなのですか。

小島) アンケート自体は無記名での回答ですが、ご家族の中には御名前を記入して頂いた方もいらっしゃいましたし、回答の癖によって特定できてしまったものなどもありました。

佐藤) その上で、職員に相談できますか、という項目で「相談できない」と答えてくれたのは貴重ですね。

小島) そうですね。なので、該当の利用者様との会話の中で悩み事はないかさりげなくお聞きするようにしています。

信末) 主人も平成17年から10年以上お世話になっています。満足していますよ。アカシヤがいいと言って、他のところは行かない。アカシヤさんが一番いいそうです。だからおかげさまで満足しています。これからも宜しくお願いします。

小島) ありがとうございます。こちらこそ宜しくお願い致します。

福嶋) 宜しくお願い致します。

河野辺) 食事についての話ですが、ここの食事はいつも美味しいですね。ラーメンなどは特に美味しいです。麺類、ごはん、おかず、皆美味しいと言っていますよ。

小島) ありがとうございます。麺類の味付けに関しては改善を重ねてきたので、良かったです。お褒めの言葉を頂いたと調理人にも伝えておきます。

大久保) こちらのお昼ごはんはこちらで作っているのですか。

小島) はい、そうです。最近は冷凍のものも活用しながらではありますが、なるべく手作りの物ということで、こちらで作ったものを提供しております。

大久保) 出来立てのごはんが食べられるわけですね。

小島) そうですね。ごはんとお味噌汁は温かいものということに気を付けて作っていただいています。

大久保) 楽しみにもつながると思いますので、美味しいと嬉しいですね。

佐藤) 作っているということは、調理員さんはスタッフの方なのですか。

小島) 委託業者のスタッフになります。

大久保) 栄養士はいらっしゃるのですか。

小島) 委託業者の方に管理栄養士がいます、その方が考えた献立を、調理人が調理するという形をとっています。

大久保) 満足度の報告の際上がった、フルーツの提供についてもそうですが、そういった利用者様の要望などがあったときに相談にのってくれるのですか。

小島) はい。調理人に伝えるのはもちろん、連絡をして相談や報告をさせていただいております。他に何か御意見等ありましたらお願い致します。

福嶋) 無いようでしたら、お時間の方も過ぎてしまいましたけれども、申し訳ございませんでした。本日は貴重な御意見等いただきましてありがとうございます。また、お忙しい中お時間を割いていただきありがとうございます。今後ともレクリエーションや外出行事、お買い物といったところに力を入れて、楽しんでいただけるデイサービスを目指していきます。また、安全面のお話もいただき、安心して安全に過ごしていただける施設を目指して頑張っております。ただ、最近ご利用して頂ける方が減ってきている部分も数字的には見えています。やはり人数が多い方が皆さんにも楽しんでいただけたらと思います。そう言った部分で緩和型への参入もさせていただきました。介護度合が軽い方の短い時間の利用が主になってきますが、12月に初めてから利用の開始はまだありません。併設の老人福祉センターもありますので、ここにいる小島や看護師もいますし、専門的な知識を持った職員を含めて利用されている方の介護及び健康相談の事業を来年度は展開していこうと思っております。もし不安に思っていたり、どうしたらいいのかわからないという方がいらっしゃいましたら、アカシヤも含めて紹介させていただいて、利用していただければ、小山市の高齢者事業の推進に寄与できるのではないかと考えております。今後も地域に根差した施設づくりを進めてまいりますので、たくさんの御意見、御指導をいただければと思っております。本日は誠にありがとうございました。

4) 次回日程

福嶋) 次回の運営推進会議の日程ですが、次年度9月ごろを予定しておりますので、ご都合がよろしければご参加下さると幸いです。

4. 閉会

小島) 以上で下半期分デイサービスセンターアカシヤ運営推進会議を終了とさせていただきます。本日はありがとうございました。

事業所名	社会福祉法人 洗心会 デイサービスセンターアカシヤ	記録作成日	平成29年3月17日
		記録作成者	生活相談員 小島 成美